

厚木連合戸陵会だより

厚木連合戸陵会だより ●発行=県立厚木高校同窓会(厚木連合戸陵会) ●発行責任者=杉田泰繁 ●編集責任者=城所春彦

- 「今後の主な同窓会事業」
- ◆10月15日(土)
 - 「第11回青春かながわ校歌祭」(県立青少年センター)
 - 練習会/9月11日(土) 13時30分 厚木高校中庭にて
- ◆11月14日(月)
 - 「第2回チャリティゴルフコンペ」
 - (本厚木カンツリークラブ)
- ◆11月19日(土)
 - 「懐い出の杜に親しむ会」(愛川織維会館)
- ◆11月20日(日)
 - 「さくら戸陵会総会」(厚木市文化会館)



満場一致で議案審議が終了し、開会を待つ懇親会場

明るく楽しい同窓生の絆を!!

平成28年度通常総会開催



アトラクションは久保耕一さん(高27回)のフルートと杉山香代子さんのキーボード

- #### 厚木連合戸陵会 平成28年度 活動計画
- 4.17 陸合戸陵会総会(妻田自治会館)
 - 5.8 玉川・森の里戸陵会総会(玉翠館)
 - 5.29 荻野戸陵会総会(飯山温泉元湯旅館)
 - 6.12 厚木戸陵会総会(上海菜館)
 - 6.16 厚木連合戸陵会拡大役員会(レストランけやき)
 - 6.17 依知戸陵会総会(補助支店)
 - 6.19 南毛利戸陵会総会及び第1回最先端医療講演会
 - 6.26 厚木高校同窓会総会出席(レンブラントホテル)
 - 7.8 小貼戸陵会総会(やよい)
 - 7.17 厚木連合戸陵会総会(飯山温泉元湯旅館)
 - 9.1 厚木連合戸陵会だより第11号発行
 - 9.11 校歌祭結団式・練習会(厚木高校中庭)
 - 10.15 第11回青春かながわ校歌祭(県立青少年センター)
 - 11.14 第2回同窓会チャリティゴルフコンペ(本厚木C.C)
 - 11.19 第8回懐い出の杜に親しむ会(同窓林、愛川織維会館)
 - H29.2 相川戸陵会総会

平成28年度通常総会は去る7月17日(日)、飯山元湯旅館に於いて、62名が参加。来賓として曾根秀敏厚高同窓会長(高14回)・加藤一彦厚木高校教頭をはじめ多くの近隣戸陵会の役員の方々にご臨席を賜り盛会に終了いたしました。

総会に先立ち、物故者への黙祷が捧げられた後、南毛利戸陵会の井萱修巳副会長(高19回)の開会の辞で始まり、杉田会長の「各戸陵会は明るく楽しく活動をし、同窓生の絆をさらに深めていただきたい」との挨拶がありました。

その後、都高泉副会長(高17回)が議長に選出されて、議事審議に入り次の4議案について審議されました。

1号議案・27年度活動報告(森久保幹事長より)

この中で、厚木、荻野、小貼、相川各支部戸陵会の活動報告が各支部会長よりありました。

2号議案・平成27年度収支決算報告及び会計監査報告(藤野会計、志村会計監査より)

3号議案・平成28年度活動計画(平野事務局長より)

4号議案・平成28年度収支予算(二見会計より)

1議案から4号議案まで、満場一致で原案どおり可決されました。

議事終了後、来賓の曾根秀敏厚高同窓会長から挨拶があり、高橋増次副会長の閉会の辞で平成28年度通常総会が終了いたしました。

通常総会終了後、懇親会が開かれ、アトラクションとして、大久保耕一さん(高27回)のフルートと杉山香代子さんのキーボードで素晴らしい演奏「コンドルは飛んで行く」「愛の挨拶」「北の国から」「夜霧よ今夜も有難う」「君といつまでも」「花は咲く」などが披露されました。

その後、杉田会長より来賓の加藤一彦厚木高校教頭、近藤俊二同窓会元会長、石川範義顧問はじめ近隣戸陵会の役員紹介があり、加藤一彦厚木高校教頭よりご挨拶をいただきました。

広報委員・城所春彦(高17回)

学校長から皆さんに宜しくお伝え下さいと承ってきました。最近の学校状況をお話しします。文科省のスーパーサイエンスハイスクール(SHS)指定も5年目の最終年であり、2期目の指定に向けて準備しているところがございます。また、今年と来年の様子を見て学力重点校の指定も目指しております。授業の方でも、課題学習を取り入れ70分授業では、グループ

昨年から発足した本部と26支部の連携を深めるための支部長会議が発足して2年目を迎えております。特に厚木連合戸陵会には8つの支部を擁しており、中心的な役割を果たしております。各支部の課題やその解決策、社会貢献事業等を支部長会議が昨年以上に機能していけば、各支部や本部の発展につながって行くと思っております。

今年もいくつかの支部総会に出席させていただきましたが、総会への参加人数や事業報告や事業計画等を拝見し、各支部が一生涯活動されていることに感謝しております。

支部活動の一つの例として、南毛利戸陵会は、新規事業として、地域を巻き込んだ先端医療の講演会を開催されました。

今年もいくつかの支部総会に出席させていただきましたが、総会への参加人数や事業報告や事業計画等を拝見し、各支部が一生涯活動されていることに感謝しております。

支部活動の一つの例として、南毛利戸陵会は、新規事業として、地域を巻き込んだ先端医療の講演会を開催されました。

昭和35年創業老舗の味

厚木名物「肉の田口のとん漬」は、産地直送の上質な肉だけを厳選し、当店自慢の特製味噌に一枚いちまい職人の手で丹精込めて漬けた自慢の逸品です。

株式会社 肉の田口

代表取締役社長 田口 幸一(高29回)
専務取締役 田口 幸男(高30回)

厚木市水引1-15-12(市立病院バス停そば)
年中無休/営業時間 AM9:30~PM7:00

TEL 0120-298639 FAX 046-221-5586
URL http://www.nikunotaguchi.com

炭火焼肉の田口

飯山店 厚木市飯山1093-4 ☎046-242-1529
恵名店 厚木市恵名2-6-5 ☎046-244-5629
下今泉店 海老名市下今泉3-1-3 ☎046-206-4970

お陰様で優良法人(受)
県、市、優良施工店賞受賞
神奈川県建設業労働災害防止優良企業賞受賞

住まいの快適

リホーム 増減築

株式会社 小林リビング

代表取締役社長 小林知弥(高8回)

厚木市山際570(R129山際交差点際) ☎046-245-3261

望みが沸き、趣きに親しむ、
かくれ里の隠れた魅力。

あつぎ飯山温泉

元湯旅館

代表取締役 石川範義(高10回)

神奈川県厚木市飯山4916
TEL.046-242-0008(代) FAX.046-241-8975
●東京案内TEL.03-3207-0008 ●URL http://www.motouy.co.jp/

シリーズ

地域で活躍する同窓生

南毛利戸陵会

同窓会本部後援で 最先端医療講演会開催

南毛利内科 抗加齢／人間ドックセンター



内山 順造氏

内山 順造 (高33回)

南毛利地区の戸陵会の先輩方からご依頼を受け「最先端医療についての講演」をさせて頂きました。内容は主に「抗加齢医学」。消化器内科医でありながら留學先のハーバード大学では老化のメカニズムについての基礎研究をしていましたので帰国後は、その知識を実生活に生かせるよう翻訳し講演を続けてまいりました。

最先端のお話なのでどうしても一般では使われない用語も話さなければならぬのですがさすがは厚高の先輩諸氏、好奇心に輝く瞳で聞き入っていたからこそこちらもつい、乗ってしまいました、20分超過してしまいました。日本人の平均寿命は今や八十歳を超えており、この話を聞けば、誰もが何もしなくても自分も八十歳までは元気でいられると考えていると大きな人生の誤算に直面することになります。平均寿命とは、生物として生きていくという事。人間らしく健康に明るく自立して生きていく時間は、十年ほど短いと思われまふ。これが健康寿命。健康寿命を百歳まで伸ばしたい、それが、予防医学、抗加齢医学を



健康長寿に貢献、南毛利内科

玉川・森の里戸陵会

地域に愛されて113年 湯治場から家族のもてなしの宿へ



山本 淳一氏

七沢温泉元湯玉川館のオーナーである山本淳一氏(高14回)に、それぞれの時代を乗り越えてこられた元湯玉川館のあゆみをお話いただきました。元湯玉川館は、母校の旧制厚木中学校が開校して3年を経過した明治35年に座間よりこの地に移り「元湯」を引き継ぎ元湯玉川館として創業した。この場所は、かねてより「薬水」と呼ばれて

いた水が湧き出していたという。この頃より元湯は「元湯玉川館」に、中の湯は「中屋旅館」に、前の湯は「福元館」と改称し、湯治客を迎えて賑わっていた。七沢温泉の湯治客の多くは近郷近在から農家の人々で、田植え時や刈り入れ時の前後に「休作り」、「骨休め」ということで温泉を楽しんでいたという。しかも、この湯治場での人々の交流が貴重な情報交換の場所でもあり、農業技術の発展に大きく寄与したという。

今もPH10の強アルカリ鉱泉は岩間から湧き続ける。それを加熱し総検づくり漆ぬりの湯舟に漉えられ、現代湯治(いまと



多くの文人墨客に愛されてきた七沢温泉元湯玉川館

うじ)として「元気づくり」「心やすめ」に供される。季節感たっぷりのお料理と共に楽しめる。また、首都圏の奥座敷ともいえる七沢温泉は、大山の東麓に位置し、静寂な環境と宿のおもてなしの心が相俟って多くの文人墨客に愛されてきました。「のらくろ」の田河水泡氏をはじめ、山本周五郎氏、佐藤惣之助氏、太田静子氏などが、期間の長短はあるにしても逗留された作品づくりをされてきた。また庭には中村雨紅氏の「夕焼け小焼け」、和田傳氏の「平野の詩」の碑が建立されている。最後に、山本氏に元湯玉川館のご自慢をお聞きしたところ、開口一番、「周囲の自然とマッチした古民家風の建物とそこから醸し出される空気」という。ぜひ皆さんもこの空気にふれていただきたいと思えます。 広報委員・三橋敬司(高18回)

荻野戸陵会

ギターとともに 生きるよろこび

ギター教室主宰 花上 哲雄 (高15回)

Escuela de la Guitarra de Hanaue が当教室の正式名称ですが、スペイン語は英語ほどポピュラーではないので花上哲雄ギター教室を通称としています。1988年の開室以来、今日まで、さまざまな年代、職業の方が学ばれましたが、ギターはとも奥の深い楽器なので、20年以上在籍し学び続けていらっしゃる方もいます。継続は力なりは私の好きな言葉ですが、



地域の交流の場づくりをめざす花上氏(右)

まさにこれを実践されており、頼もしい限りです。私がギターを教えるにあたって生徒さんにはいっばん願うことはギターを生涯愛して欲しいということです。確かにギターは難しい楽器だと思えます。でも一生懸命練習してそれまで出来なかった曲がうまく弾けるようになったときは大きな喜びと達成感が得られます。私自身、充分練習出来た後は

うれしい気持ちになり、心地よい充実感に包まれます。ギターは素晴らしい楽器です。私は後進の指導の傍ら、演奏活動もしております。今年も秋に2年ぶりに上荻野のレストラで演奏会を開催する予定ですので、

内科・循環器内科
心療内科

厚木ハートケア
クリニック

http://www.atsugi-heartcare.com

院長 循環器専門医
伴野富佐子 (旧姓・難波)
(高37回)

〒243-0203
厚木市下荻野1476-1ソルローマ本厚木1F
TEL 046-243-5533 FAX 046-243-5503

高橋歯科医院

院長 高橋 庸 (高26回)

〒243-0201 厚木市上荻野250-3
(みはる野入口 信号そば)

TEL 046-241-8851

“本物志向の金物店”
建築金物・家族金物
工具・刃物

(有)足立原商店

代表 足立原 強(高16回)

厚木市水引1丁目1番2号
TEL 046-221-1059
FAX 046-221-1259

小鮎戸陵会

幼児教育は 人間形成スタートの場

小鮎幼稚園園長 小島 厚子(高30回)

本年4月から厚木地区私立幼稚園協会会長を務めさせていた小島厚子園長は、幼稚園教諭免許も10年で更新講習が義務づけられ、更なる質の向上を求められています(保育士免許はこの更新制度はありません)。もう一つは平成27年度に活動しております。とくに教職員研修においては協会独自の研修会の他、県連合会主催や関東地区主催の研修会、更には全国レベルと多種多様な研修に各園とも積極的に教職員を派遣し、教職員の質の向上のために真剣に取り組んでいます。

今、多くの園が創立して半世紀を迎える頃となっており、2代目更には3代目に移行しつつあります。この間大きな法改正も有り、幼児教育の現場も変わりがつづいています。

その一つは、教員の免許更新制度です。小中学校の免許と同様に幼稚園教諭免許も10年で更新講習が義務づけられ、更なる質の向上を求められています(保育士免許はこの更新制度はありません)。もう一つは平成27年度に活動しております。とくに教職員研修においては協会独自の研修会の他、県連合会主催や関東地区主催の研修会、更には全国レベルと多種多様な研修に各園とも積極的に教職員を派遣し、教職員の質の向上のために真剣に取り組んでいます。

行政レベルでの変革はあっても、幼児教育の本質は創立以来全く変わることは無いと実感しております。私自身企業勤務を3年経験後、半ば仕方なく家業を継ぐといった、曖昧な気持ちで入りましたが、年数を重ねる毎に、幼児教育の重要性とその現場に携わる教職員の偉大さを痛感する日々です。社会に生きる一つの人間としての基礎が、



4月から厚木地区私立幼稚園協会会長を務める

相川戸陵会

まさしくこの幼児期に形成されると思われます。次代を担う人作りの場であることの責務を認識して日々、協会の皆様と切磋琢磨できる環境をありがたく思い過しています。

さて、協会としてすべきことも多くありますが、その一つとして「小学校との接続」が先般の園長会で議題に成りました。「幼・小・保の連絡交流会」が



又木京子氏

豊かに暮らすお手伝い 藤雪会理事長、又木京子氏(高20回)に聞く

さん、約25年前に「働く女性を支援する施設をつくってほしい」と本厚木駅前土地の寄付を受けた。数年後、社会福祉法人藤雪会を設立し、知人・友人たちとともにケアセンターあさひを開設。以後、女性が働き続け

厚木戸陵会

「有難う」の一言にひかれ

あつぎ観光ボランティアガイド



清田康夫氏

私が「あつぎ観光ボランティアガイド協会」(略称「観ボラ」)に係わりを持ったのは今から14年程前に遡ります。協会では厚木の観光・歴史・文化等を市関係機関の先生方や先輩諸氏に教わりながら観光ガイドの第1歩を歩み始めました。ここで「観ボラ」のことによれますと現在会員数53名(男・32・女・21)で「歴史探訪」、「ハイキング」

あつぎ観光ボランティアガイド協会のホームページより

厚木市観光協会

電話 046-2228-1131
FAX 046-2227-3651
開館時間 9時~17時
定休日 年末年始及び祝日

○東丹沢七沢観光案内所

電話 046-248-1102
FAX 046-248-1103
開館時間 9時~17時
定休日 月曜。祝日の場合は木曜日

「あつぎ観光ボランティアガイド協会」

当協会は、厚木市の自然・歴史・文化及び産業を学習し、これをボランティアガイド活動で、観光客及び市民に紹介して、地域の発展に寄与する事を目的として設立しました。また、厚木市の観光行事にボランティアとして活動しています。観光ガイドのお申込みは、気軽に厚木市観光協会、東丹沢七沢観光案内所にお問い合わせ下さい。

ける社会をめざして、「あつたらしいな」という施設・サービスを拡充してきた。

藤雪会は、土地の寄付者の名前の文字から命名した。当初は、一般的な介護施設というイメージから遠く離れた施設への入居が中心。働く女性のために、町中にケアする施設や入居施設をつくりたい、その願いがベースとなって、デイサービス、お出かけサービス、配食サービスなどから始めて、次第にニーズが拡大していき、それに対応する事業や施設を充実させていった。

現在は、通所介護、居宅介護支援等の事業の他にも、老人ホーム、保育園、障がい児サービスなど多様な活動を展開し、厚木市以外の横浜、川崎、藤沢にも施設を拡大してきている。

厚木高校時代は、スポーツに勉強に多彩な能力を発揮した又木さん、「自ら学ぶことを教え

てもらって、その経験が今でも生きている。大変ありがたい。」と回想されていた。

時代が少しずつ動いてきて、現在は少子高齢化が一層進み、ゆとりのある主婦が減少、人手不足の時代。介護等の専門家、コーディネーター、スーパーバイザーも不足する状況。将来を見据えて、次の世代の人が運営しやすくするために、小さな施設を統合する方向で奔走されている毎日、ますますお元気で活躍されている。

広報委員・毛利澄夫(高20回)

土地・建物・賃貸・売買・分譲

SUGITA

不動産のことなら何でもご相談ください

株式会社 杉田商事

代表取締役 杉田 泰繁(高14回)

主宰「SUGITA CUPオレンジ大会」(少年野球大会)

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町2-1-17

TEL 046-228-4581 FAX 046-228-6078

E-mail sugital@rose.ocn.ne.jp

URL http://www.sugitasyoji.co.jp

イトウスポーツ

代表取締役 伊藤 修治(高17回)

TEL.046(224)9397・(223)3458

FAX.046(221)0540 イトーヨーカドー西隣

丹沢大公園 七沢温泉

元湯玉川館

代表取締役 山本 淳一(高14回)

243-0121 神奈川県厚木市七沢2776

TEL.046(248)0002

FAX.046(247)0002

http://www.tamagawakan.co.jp

同窓会本部情報

平成28年度通常総会開催

記念講演に千葉大名教授の安東昭一氏(高21回)

平成28年6月26日、レンプラントホテル2F「暁紅の間」において平成28年度通常総会が開催されました。

総会開会に先立ち、物故者への黙祷が捧げられた後、足立原泰副会長(高13回)の開会の辞、石川範義元同窓会長の挨拶、及び佐藤信行校長の挨拶がありました。

その後、議長団として下川信好氏(高14回)が選任されて、議事審議に入りました。

議事のうち、27年度活動報告及び決算報告・会計監査報告については、幾つかの質疑応答はありましたが、満場一致で原案通り可決されました。

また、28年度活動計画(案)及び収支予算(案)については、満場一致で原案通り可決・承認されました。

なお、議事終了後、来賓の後



安東昭一氏(高21回)

通常総会終了後の講演には、千葉大学グランドフェロー&名誉教授の安東昭一氏(高21回)が登場し、「面白分子生物学」最新のニュースから」と題し

た講演を行いました。講演終了後、会場を同ホテル3F「相模(西)の間」に移し、石川範義元同窓会長(高10回)の乾杯の音頭で始まった懇親会では、和気藹々の雰囲気の中、

支部会ニュース

《依知戸陵会》

平成28年度通常総会及び懇親会が6月17日、役員・会員22人の参加のもと、福助支店にて開催されました。

総会では都高泉会長(高17回)の挨拶から始まり、大塚憲二事務局長(高18回)から平成27年度活動報告、白井行彦会計(高28回)から平成28年度会計報告があり、引き続き会長から平成28年度役員選任があり、新たに大塚定男氏(高20回)が会長に、鈴木正次氏(高20回)と大塚憲二氏(高18回)が副会長に選出されました。

幹事会総会終了後は、「そば天厚木店」に場所を移して懇親会を行いました。

なお、幹事会・総会開始前には、「最先端医療講演会」と題した講演会を、同窓生の講師をお招きして開催し、42名の方々に参加いただきました。

また、今年秋に実施予定の「厚木文化財巡り」に、昨年引き続き参加する予定です。

《南毛利戸陵会》

南毛利戸陵会は、全体総会は3年に1回の間隔で開催しており、全体総会が行われない年は、本年度は幹事会・総会を6月19日に南毛利公民館にて開催しました。

OB会ニュース

応援団OB会会長に難波角三氏が選出

平成28年8月27日(土)厚木商工会議所大ホールにおいて、厚木高校応援団OB会総会が開催され、前任の大谷哲郎会長(高6回)の後任として難波角三氏(高16回)がOB会第7代目会長として満場一致で選出されました。



難波角三氏(高16回)

母校部活動ダイジェスト

- 副会長/阿部秀志(高18回・新任)、田中文雄(高20回・新任)、小林芳彦(高26回・再任)、市川章(高29回・再任)、上松義岳(高40回・再任)
○幹事長/阿部洋(高22回・再任)
○幹事長代理/山口薫(高29回・再任)
○事務局次長/森住照雄(高28回・再任)
○事務局次長/石上尚(高41回・再任)
○会計/山口薫(高29回・兼任)、小林隆志(高45回・再任)
○監事/三橋正春(高18回・新任)、石井卓(高22回・新任)

「軽音楽部」[L.O.L(ロール)]が5月15日のCute Girls Live 2016(全国大会)で2位入賞。また、6月14日の音楽イベントNAONのNAONでオープニングステージに立つ。「あまつがせ」が7月13日の全国総合文化祭に県代表で参加。「CREALM(クリアリム)」が6月11日、第1回ガールズバンドステーションコンテスト



レンプラントホテルで開催された平成28年度通常総会

厚木連合戸陵会役員 平成26~28年度

Table listing officers of the Atsugi United Alumni Association for the 26th to 28th terms, including positions like President, Vice President, and various committees.

ゴルフ委員会 平成26~28年度

Table listing members of the Golf Committee for the 26th to 28th terms.

広報委員会 平成26~28年度

Table listing members of the Publicity Committee for the 26th to 28th terms.

Advertisement for Uchidaya Bookstore (有)内田屋書房, featuring a book illustration and contact information.

Advertisement for Tsurukubo ENT (つるくぼ耳鼻咽喉科), featuring a cartoon character and medical information.

Advertisement for Gyokusuiro (玉翠楼), featuring a building illustration and accommodation information.